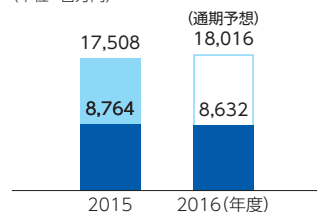


売上高

8,632 百万円

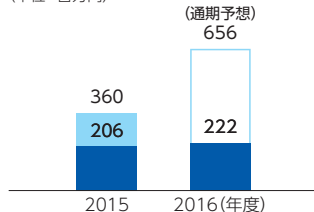
(前年同期比 1.5%減)

■ 第2四半期 ■ 通期 □ 通期予想
(単位: 百万円)

営業利益

222 百万円

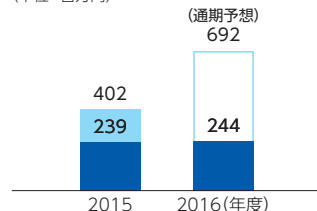
(前年同期比 7.7%増)

■ 第2四半期 ■ 通期 □ 通期予想
(単位: 百万円)

経常利益

244 百万円

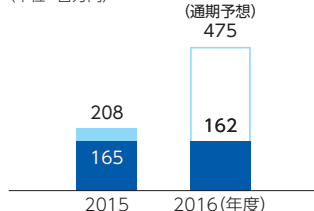
(前年同期比 2.1%増)

■ 第2四半期 ■ 通期 □ 通期予想
(単位: 百万円)

四半期(当期)純利益

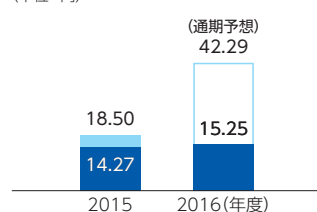
162 百万円

(前年同期比 1.7%減)

■ 第2四半期 ■ 通期 □ 通期予想
(単位: 百万円)

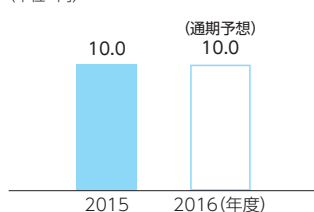
1株当たり四半期(当期)純利益

15.25 円

■ 第2四半期 ■ 通期 □ 通期予想
(単位: 円)

1株当たり配当金

10.0 円

■ 通期 □ 通期予想
(単位: 円)

株式の状況 (2016年9月30日現在)

発行可能株式総数 50,000,000株
 発行済株式の総数 11,800,000株
 株主数 1,737名
 大株主

株主名	持株数 (千株)	議決権比率 (%)	
安 藤 文 男	1,515	14.51	現 当社代表取締役社長
I K I 持 株 会	1,457	13.96	
畑 中 章 孝	246	2.36	
株式会社三菱東京UFJ銀行	214	2.05	
株式会社千葉興業銀行	203	1.95	
有限会社エム・ピー・エス	200	1.92	
三井ホールディングス株式会社	200	1.92	
春日 正 好	173	1.66	現 当社最高顧問
住友生命保険相互会社	139	1.33	
岡 村 五 夫	109	1.04	

※自己株式1,358千株を保有しております。

株主メモ

事業年度 4月1日～翌年3月31日
 定時株主総会 毎年6月に開催
 同総会議決権行使 3月31日
 株主確定日 3月31日
 期末配当金受領 3月31日
 株主確定日 3月31日
 中間配当金受領 9月30日(中間配当を行う場合)
 株主確定日 上記のほか必要ある場合は、取締役会の決議によりあらかじめ公告して設定いたします。
 その他基準日 上記のほか必要ある場合は、取締役会の決議によりあらかじめ公告して設定いたします。
 公告掲載URL 当社ホームページ
<https://www.ikic.co.jp/ir/download.html>
 に掲載いたします。(ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときには、日本経済新聞に公告いたします。)
 単元株式数 1,000株
 株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
 三菱UFJ信託銀行株式会社
 特別口座の口座管理機関 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
 同事務取扱場所 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号
 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
 電話 0120-232-711 (フリーダイヤル)
 (同連絡先) 東京証券取引所JASDAQ(スタンダード)
 上場金融商品取引所

アイエックス・ナレッジ株式会社

〒108-0022 東京都港区海岸 3-22-23
 TEL.03-6400-7000 (代表) FAX.03-6400-7900

アイエックス・ナレッジ株式会社

REPORT

第39期 第2四半期

2016年4月1日～2016年9月30日

株主通信



代表取締役社長
安藤 文男

株主の皆様には、日頃より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。
このたび、アイエックス・ナレッジ株式会社2016年度第2四半期(2016年4月1日~2016年9月30日)の決算を終了いたしました。ここに業績・トピックスなどをご説明する「株主通信」をお届けいたします。
本誌を通じて当社に対するご理解を深めていただければ幸いに存じます。今後とも一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

<2016年度第2四半期のトピックス>

4月 新入社員70名入社
PMO室の設置

5月 自社株消却 1,234,660株消却
メル訓クラウドサービスでNTT東日本と協業
インターネット出願サービスで大手決済代行会社と協業

8月 自己株式取得 25,450千円 82,000株取得
子会社大連IKIの持分譲渡における基本合意

9月 自己株式取得 54,844千円 165,000株取得

■ 損益計算書 (要旨)

(単位: 百万円)

科 目	当第2四半期 (2016年度 第2四半期累計)	前第2四半期 (2015年度 第2四半期累計)
売上高	8,632	8,764
売上総利益	1,398	1,367
営業利益	222	206
経常利益	244	239
税引前四半期純利益	242	255
四半期純利益	162	165

■ 貸借対照表 (要旨)

(単位: 百万円)

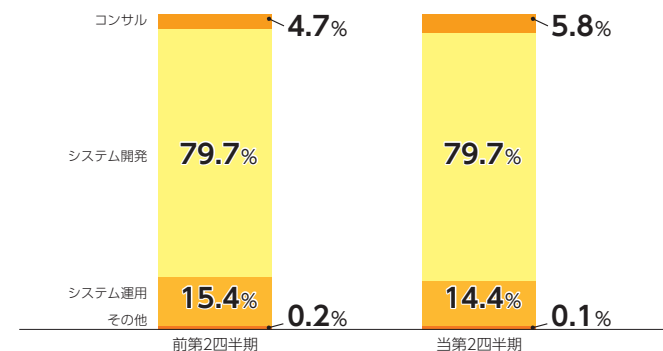
科 目	当第2四半期 (2016年度 第2四半期会計)	前期 (2015年度)
資産の部		
流動資産	6,298	6,778
固定資産	2,043	2,040
資産合計	8,342	8,819
負債の部		
流動負債	2,087	2,474
固定負債	2,548	2,622
負債合計	4,636	5,097
純資産の部		
株主資本	3,604	3,630
評価・換算差額等	100	92
純資産合計	3,705	3,722
負債・純資産合計	8,342	8,819

■ キャッシュ・フロー計算書 (要旨)

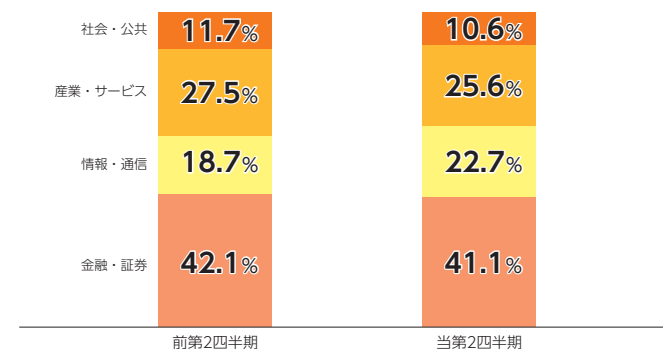
(単位: 百万円)

科 目	当第2四半期 (2016年度 第2四半期累計)	前第2四半期 (2015年度 第2四半期累計)
営業活動によるキャッシュ・フロー	290	26
投資活動によるキャッシュ・フロー	△26	△40
財務活動によるキャッシュ・フロー	△218	△312
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,245	3,260

■ 品目別売上高比率



■ 業種別売上高比率



ポイント解説

■ 損益計算書

売上高については、前年同期と比べて、生損保、証券向けシステム開発案件が好調ではあったものの、ストレージの組込み開発の受注減少による影響が大きく、132百万円の減少(1.5%減)となりました。利益面では売上高が減少したものの、外注加工費の圧縮や前期の不採算案件の早期収束などで売上原価が減少したことから、ほぼ横ばいとなりました。

■ 貸借対照表

資産、負債ともに前事業年度末に比べて減少し、純資産は横ばいとなった結果、自己資本比率は、42.2%から44.4%と上昇しました。

■ キャッシュ・フロー計算書

営業活動で得た資金を、財務活動(配当金の支払、自己株式の取得など)で支出した結果、現預金残高は前事業年度末並みの3,245百万円となりました。